



水道管も凍ります! 寒さは水道の大敵です!

# 水道管にも 冬じたくをしましょう!



気温が急激に下がり、**マイナス4℃**以下になると水が凍って出なくなったり、凍って膨張することにより破損したり、ひび割れたりします。そして、溶けだして水が流れると、破損した所から水が噴き出します。気象情報に注意して、水道管の防寒対策を行いましょう。

平成28年1月24日に発生した、約50年ぶりの寒波では凍結による破損事故が約1,200件発生し、市全体の使用量の約2.5日分に当たる70,000m<sup>3</sup>もの漏水が発生しました。

また、令和5年1月に発生した寒波事故では、件数412件、約28,000m<sup>3</sup>の漏水が発生しております。

ポリエチレン管  
太陽熱温水器の配管  
などによく使用されて  
います



露出配管からの漏水状況



露出配管は凍結し  
やすいです!

保温材はホームセンターなどで購入できます!  
代用でタオル・毛布などを巻いて、ぬれないように上からビニールなどを巻く方法もあります!



防寒対策として

## 保温材

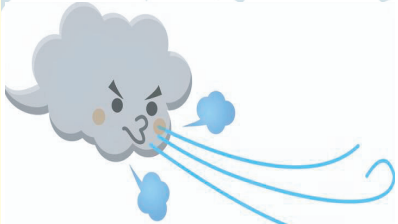
などを巻きましょう

むきだしの露出配管（ボイラーや太陽熱温水器の配管など）や、北向きで日陰にある水道管、風当たりが強い場所の配管は**凍結**しやすいので特に注意が必要です!



## 特に注意が必要な、凍結しやすい場所

- むき出し(露出配管)になっている水道管 (ボイラー・太陽熱 温水器の配管など)
- 北向きで日陰にある水道管
- 風当たりが強い場所にある水道管や器具
- 屋外にある蛇口や水栓柱



### 凍結しないためには…

- 蛇口から少量の水(直径2~3mm程度、糸を引くくらい)を流しておく、凍結しにくくなります。  
流した水は浴槽やバケツなどに貯めておき、有効利用しましょう。



### 凍結してしまったら…

- ぬるま湯(40℃以下)をかけます。  
凍った部分にタオルや布をかぶせて、ぬるま湯をゆっくりかけて溶かします。  
熱湯をかけるとひび割れたり破裂することがありますので、注意してください。



### 水道管が破裂してしまったら…

- 破裂したときは、最初にメーターボックス内のバルブを閉めて水を止めてください。  
その後、市指定の給水装置工事店、又は 給水工事センター に修理を依頼してください。



レバー式



メーターボックス内のレバーをメーターの反対側に倒すと水が止まります。

ハンドル式



ハンドル式の場合は右に回すと止まります。



長期に留守にされるときや、  
普段あまり使用しない場合は  
バルブを閉めておくと安心ですね!

### 給水工事センター

連絡先 0957-54-3168  
営業時間 (平日8時から17時)  
緊急時電話対応 (24時間)